



2020年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 株式会社 夢真ホールディングス
 コード番号 2362 URL <https://www.yumeshin-hd.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 大央
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 添田 優作

TEL 03-6859-5719

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第3四半期の連結業績(2019年10月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第3四半期	44,118	17.0	4,658	23.5	4,788	27.2	2,549	1.7
2019年9月期第3四半期	37,708	27.1	3,771	3.2	3,765	3.5	2,507	7.7

(注) 包括利益 2020年9月期第3四半期 2,393百万円 (5.6%) 2019年9月期第3四半期 2,535百万円 (4.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2020年9月期第3四半期	33.58	33.36
2019年9月期第3四半期	32.80	32.43

(注) 前連結会計年度末及び当第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2019年9月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第3四半期	32,249	11,236	34.6
2019年9月期	28,904	11,920	41.1

(参考) 自己資本 2020年9月期第3四半期 11,166百万円 2019年9月期 11,866百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2019年9月期		15.00		20.00	35.00
2020年9月期		15.00			
2020年9月期(予想)				20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業収益		親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	58,000 ～60,000		5,800 ～6,600		3,700 ～4,200		48.65 ～55.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2020年9月期通期決算発表から、国際会計基準(IFRS)を任意適用することといたしました。このため、2020年9月期の連結業績予想はIFRSに基づき作成しており、対前期増減率は記載していません。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期3Q	78,860,440 株	2019年9月期	78,842,440 株
期末自己株式数	2020年9月期3Q	3,454,581 株	2019年9月期	2,653,531 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期3Q	75,939,907 株	2019年9月期3Q	76,459,890 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 連結の業績概況

当社は、労働人口が減少している日本において、特に顕著に高齢化及び若手不足が進んでいる「建設業界」と、IT技術が標準化し、企業の競争優位性を強化する要素としてIT投資への意欲が高まるにつれ、新たに普及期を迎える技術を有したエンジニア人材の不足が急速に進んでいる「IT業界」に対し、次代の業界を担う人材を早急に輩出すべく、人材の確保及び育成に注力してまいりました。

当第3四半期連結累計期間（2019年10月1日～2020年6月30日）においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響として、これまで当社グループの成長ドライバーとして積極的に取り組んでいた採用活動を3月下旬頃より一時的に抑制し、建設技術者及びエンジニアの稼働維持に注力いたしました。

その結果、売上高に関しましては、派遣単価の上昇及び高稼働率の維持に起因した建設技術者派遣及び付随事業とエンジニア派遣及び付随事業の伸張、また、前期に行ったM&Aにより新たに子会社化した会社が寄与し、前年同期比6,409百万円（17.0%）増加の44,118百万円となりました。

営業利益に関しましては、派遣単価の上昇に加え、採用費をはじめとした販売費及び一般管理費を削減したことで、前年同期比886百万円（23.5%）増加の4,658百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益に関しましては、前年同期比41百万円（1.7%）増加の2,549百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績は、下表のとおりとなります。

(単位：百万円)

	2019年9月期 第3四半期	2020年9月期 第3四半期	増減	増減率
売上高	37,708	44,118	6,409	17.0%
営業利益	3,771	4,658	886	23.5%
経常利益	3,765	4,788	1,023	27.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,507	2,549	41	1.7%

② セグメント別の業績概況

当社グループの報告セグメントは「建設技術者派遣及び付随事業」、「エンジニア派遣及び付随事業」となります。

各セグメントの主な事業及び事業会社については、下表をご参照ください。

(2020年6月30日現在)

セグメント名	主な事業の内容	事業会社名
建設技術者派遣及び 付随事業	<ul style="list-style-type: none"> 建設現場への施工管理技術者派遣 CADオペレーター派遣 	(株)夢真
エンジニア派遣及び 付随事業	<ul style="list-style-type: none"> 製造、IT業界へのエンジニア派遣 ネットワークエンジニア派遣 フィリピンでのITエンジニア派遣 ITエンジニアの派遣 ベトナムでのオフショア開発 	(株)夢テクノロジー (株)夢プロエンジ（注1） ネプラス(株) Centurion Capital Pacific Limited P3OPLE4U, Inc. (株)インフォメーションポート ガレネット(株) (株)アローインフォメーション（注2） YUMESHIN VIETNAM Co., LTD (株)夢真

その他事業	<ul style="list-style-type: none"> ・海外現地人材への日本語教育及び人材活用ビジネス ・フィリピン現地人材への日本語教育 ・ベトナム現地人材の採用支援業務 ・オンラインプログラミング学習サービスの企画及び運営 ・コンサルタント事業 	(株)夢グローバル YUMEGLOBAL Corp. YUMEGLOBAL CO., LTD. (株)侍 Centurion Capital Pacific Limited P3OPLE4U, Inc.
-------	---	--

(注1) エンジニア派遣及び付随事業に区分されていた(株)クルンテープは2020年4月1日付で三立機械設計(株) (当社の非連結子会社) と合併したことにより、(株)夢プロエンジニアへ名称変更しております。

(注2) 2020年4月30日付で株式を取得した(株)アローインフォメーションを当第3四半期連結会計期間よりエンジニア派遣及び付随事業に含めております。

セグメント別の業績については、次のとおりとなります。なお、セグメント利益または損失に関しましては、営業利益と調整を行った数値となります。

(a) 建設技術者派遣及び付随事業

(単位：百万円)

	2019年9月期 第3四半期	2020年9月期 第3四半期	増減	増減率
売上高	26,364	29,059	2,694	10.2%
セグメント利益	4,294	5,069	775	18.0%
期末技術者数(6月末)	6,085人	5,638人	△447人	△7.3%
期中平均技術者数 (10～6月平均)	5,631人	5,945人	314人	5.6%

<当事業の概況>

当社グループの中核事業であります建設技術者派遣及び付随事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による先行き不透明感が強く、一時的に新規稼働の決定スピードが落ち着く状況となりました。しかしながら、建設業界が抱える技術者の「高齢化」「若手不足」という構造的な人材不足は依然として変わらないため、新型コロナウイルス感染症の影響が少ない地方都市を中心として、派遣需要は堅調に推移いたしました。

当社グループとしましては、営業環境とのバランスを取りながら採用活動を推進すべく、年間採用人数を1,650人～2,300人と期初計画より修正し、実施いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間において1,514人(前年同期2,688人)の採用実績となりました。2020年6月末現在の在籍技術者数は前年同期比447人減少の5,638人となっております。

<当事業の業績>

売上高に関しましては、派遣単価が上昇し、稼働率の低下を最小限に止めたため、前年同期比2,694百万円(10.2%)増加の29,059百万円となりました。

セグメント利益に関しましては、派遣単価が堅調に推移したことに加え、採用費をはじめとした販売費及び一般管理費が前年同期比8.3%減少したことで、前年同期比775百万円(18.0%)増加の5,069百万円となりました。

(b) エンジニア派遣及び付随事業

(単位：百万円)

	2019年9月期 第3四半期	2020年9月期 第3四半期	増減	増減率
売上高	11,213	14,378	3,164	28.2%
セグメント利益	302	636	334	110.6%
期末エンジニア数 (6月末)	3,394人	3,568人	174人	5.1%
期中平均エンジニア数 (10～6月平均)	2,904人	3,602人	698人	24.0%

＜当事業の概況＞

エンジニア派遣及び付随事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による先行き不透明感が強く、一時的に新規稼働の決定スピードが落ち着く状況となりました。しかしながら、依然として省人化および自動化への設備投資が活況な製造業界や、技術進歩が加速度的に進んでいるIT業界を中心として、底堅いエンジニア需要があります。特に半導体関連企業が牽引する形で、非常事態宣言解除以降、建設技術者派遣及び付随事業よりも早いスピードで需要回復の兆しが見れました。

このような事業環境の下、増加するエンジニア需要に対応するべく、一時的な採用活動の抑制はしたものの、年間採用計画を990人～1,290人と期初計画から修正し、実施いたしました。また、期初より取り組んでいるグループエンジニアの高付加価値化や、営業体制におけるグループ会社間での連携強化など、継続して取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間において861人（前年同期1,290人）の採用実績となりました。2020年6月末現在の在籍エンジニア数は前年同期比174人増加の3,568人となっております。

＜当事業の業績＞

売上高に関しましては、派遣単価の上昇及び稼働率の改善により、前年同期比3,164百万円（28.2%）増加の14,378百万円となりました。

セグメント利益に関しましては、売上高に対する販売費及び一般管理費比率が前年同期比2.3ポイント改善し、前年同期比334百万円（110.6%）増加の636百万円となりました。

(c) その他事業

(単位：百万円)

	2019年9月期 第3四半期	2020年9月期 第3四半期	増減	増減率
売上高	185	746	561	303.7%
セグメント損失(△)	△114	△193	△78	—

＜当事業の概況＞

その他事業におきましては、人材紹介事業として海外人材を求めている日本企業への採用支援サービス事業及び日本企業の海外人材活用支援のため、ベトナム、フィリピン、台湾、韓国にて日本語教室を展開してまいりましたが、世界的な新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい事業環境となりました。

また、教育関連事業として、前期行ったM&Aにより、オンラインでのプログラミング学習サービス事業を開始しております。

＜当事業の業績＞

売上高に関しましては、前年同期比561百万円（303.7%）増加の746百万円となりました。

セグメント損失に関しましては、193百万円（前年同期はセグメント損失114百万円）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大等により、景気減速の厳しい局面を迎える中、当社の中核事業である人材派遣事業におきましては、主要派遣先である建設業界やIT業界等の需要状況への影響は当第3四半期末では軽微なものであります。しかしながら、先行き不透明な状況が続いており、需要状況における影響も、今後より表面化してくる可能性が考えられます。

当社といたしましては、現在在籍している当社技術者の雇用維持を優先すると同時に、需要環境とのバランスを取るため、一時的に採用活動を抑制してまいりました。しかしながら緊急事態宣言解除後より徐々に需要面も回復してきており、2020年9月期第4四半期におきましては、建設技術者派遣及び付随事業、エンジニア派遣及び付随事業の両セグメントにおいて、約200人～300人程度の採用を見込んでおります。稼働率に関しては、当第3四半期会計期間において、急激な低下をさせることなく高い水準で維持することができましたので、今後も同程度の推移をさせられると考えております。以上のことから、連結業績予想に関しましては、レンジにて開示している業績予想より変更はございません。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,607,651	13,465,940
受取手形及び売掛金	7,650,054	7,798,671
電子記録債権	3,734	3,425
たな卸資産	57,187	63,480
その他	1,615,683	1,784,431
貸倒引当金	△71,332	△83,743
流動資産合計	18,862,979	23,032,205
固定資産		
有形固定資産	1,261,240	1,385,126
無形固定資産		
のれん	3,521,304	3,240,133
その他	1,038,858	1,064,025
無形固定資産合計	4,560,162	4,304,159
投資その他の資産		
投資有価証券	1,856,158	1,148,856
その他	2,430,226	2,458,673
貸倒引当金	△65,817	△79,571
投資その他の資産合計	4,220,567	3,527,957
固定資産合計	10,041,969	9,217,243
資産合計	28,904,949	32,249,448
負債の部		
流動負債		
買掛金	129,954	198,461
短期借入金	2,417,548	116,640
1年内返済予定の長期借入金	2,041,378	2,912,184
未払法人税等	724,855	1,886,102
賞与引当金	834,432	1,335,001
株主優待引当金	207,779	47,485
その他	4,621,127	7,067,501
流動負債合計	10,977,076	13,563,377
固定負債		
社債	—	35,000
新株予約権付社債	49,872	25,990
長期借入金	5,169,978	6,579,756
退職給付に係る負債	323,034	382,513
資産除去債務	191,929	182,426
その他	272,378	244,077
固定負債合計	6,007,193	7,449,763
負債合計	16,984,270	21,013,140

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,964	828,699
資本剰余金	10,769,452	10,850,507
利益剰余金	2,105,613	1,982,745
自己株式	△2,001,463	△2,493,174
株主資本合計	11,696,567	11,168,778
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183,860	755
為替換算調整勘定	△12,283	△2,094
退職給付に係る調整累計額	△1,686	△1,219
その他の包括利益累計額合計	169,890	△2,558
新株予約権	36,470	36,263
非支配株主持分	17,751	33,824
純資産合計	11,920,679	11,236,307
負債純資産合計	28,904,949	32,249,448

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年6月30日)
売上高	37,708,862	44,118,658
売上原価	26,553,840	31,510,793
売上総利益	11,155,022	12,607,864
販売費及び一般管理費	7,383,405	7,949,530
営業利益	3,771,617	4,658,333
営業外収益		
受取利息	9,062	10,484
受取配当金	13,778	13,353
投資有価証券売却益	501	220,724
受取家賃	30,938	14,977
その他	110,793	63,721
営業外収益合計	165,073	323,260
営業外費用		
支払利息	33,493	47,347
賃貸収入原価	21,192	18,345
株主優待費用	47,705	45,820
支払手数料	—	43,500
その他	68,601	37,584
営業外費用合計	170,993	192,597
経常利益	3,765,697	4,788,996
特別利益		
固定資産売却益	203	13,000
新株予約権戻入益	3,382	149
事務所移転費用戻入益	—	22,179
特別利益合計	3,585	35,329
特別損失		
固定資産売却損	613	1,295
固定資産除却損	4,276	8,512
投資有価証券売却損	17,760	—
減損損失	—	423,001
その他	761	76,636
特別損失合計	23,412	509,447
税金等調整前四半期純利益	3,745,871	4,314,878
法人税、住民税及び事業税	1,307,183	1,852,567
法人税等調整額	△124,367	△103,489
法人税等合計	1,182,816	1,749,077
四半期純利益	2,563,054	2,565,801
非支配株主に帰属する四半期純利益	55,182	16,073
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,507,872	2,549,727

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	2,563,054	2,565,801
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,963	△183,104
為替換算調整勘定	△4,204	10,188
退職給付に係る調整額	720	466
その他の包括利益合計	△27,448	△172,449
四半期包括利益	2,535,606	2,393,351
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,475,748	2,377,278
非支配株主に係る四半期包括利益	59,858	16,073

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月10日開催の取締役会決議に基づき800,000株の自己株式の取得を行いました。この結果、単元未満株式の買取による増加も含め、当第3四半期連結累計期間において自己株式が436,027千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が2,493,174千円となっております。